



平成28年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月9日

上場会社名 株式会社AOI Pro. 上場取引所 東
 コード番号 9607 URL http://www.aoi-pro.com/
 代表者 (役職名)代表取締役社長執行役員 (氏名)中江 康人
 問合せ先責任者 (役職名)代表取締役副社長執行役員 (氏名)譲原 理 (TEL)03(3779)8000
 四半期報告書提出予定日 平成28年11月9日 配当支払開始予定日 平成28年12月5日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年12月期第2四半期の連結業績(平成28年4月1日~平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年12月期第2四半期	14,438	3.2	593	△22.7	508	△33.0	226	△41.2
28年3月期第2四半期	13,994	6.3	767	46.5	759	46.8	386	277.7

(注) 包括利益 28年12月期第2四半期 284百万円(1.6%) 28年3月期第2四半期 280百万円(46.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年12月期第2四半期	18.13	17.90
28年3月期第2四半期	30.96	30.38

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年12月期第2四半期	26,754	13,085	46.3
28年3月期	28,995	13,186	42.7

(参考) 自己資本 28年12月期第2四半期 12,394百万円 28年3月期 12,381百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	7.00	—	20.00	27.00
28年12月期	—	7.00	—	—	—
28年12月期(予想)	—	—	—	12.00	19.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成28年9月27日開催の臨時株主総会にて「定款一部変更の件」が承認されたことにより、事業年度の末日を現行の3月31日から12月31日に変更いたしました。詳細につきましては、平成28年8月10日に開示しております「決算期変更に伴う業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 平成28年12月期の連結業績予想(平成28年4月1日~平成28年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23,900	—	1,600	—	1,600	—	780	—	62.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は、平成28年9月27日開催の臨時株主総会にて「定款一部変更の件」が承認されたことにより、事業年度の末日を現行の3月31日から12月31日に変更いたしました。詳細につきましては、平成28年8月10日に開示しております「決算期変更に伴う業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

28年12月期2Q	13,334,640株	28年3月期	13,334,640株
-----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

28年12月期2Q	805,576株	28年3月期	824,776株
-----------	----------	--------	----------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

28年12月期2Q	12,517,493株	28年3月期2Q	12,469,507株
-----------	-------------	----------	-------------

(注) 自己株式数については、「株式給付信託(BBT)」制度に係る信託財産として、資産管理サービス信託銀行株式会社(信託E口)が所有している274,500株を含めて記載しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
4. 補足情報	11
(1) 受注及び販売の状況	11
(2) 経営指標等の状況	12

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業収益は改善に足踏みがみられ、雇用情勢は改善しつつも個人消費はおおむね横ばいとなるなど、弱さはみられるものの緩やかな回復基調が続きました。また、中国などアジア新興国等の景気下振れ等に起因した景気下押しリスクも意識される状況が続いています。

このような状況のもとで、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高144億3千8百万円（前年同四半期比103.2%）、営業利益5億9千3百万円（前年同四半期比77.3%）、経常利益5億8百万円（前年同四半期比67.0%）、親会社株主に帰属する四半期純利益2億2千6百万円（前年同四半期比58.8%）となりました。

当社グループのセグメント別の業績は次のとおりであります。

① 広告制作事業

わが国経済の動きや顧客企業の事業環境判断を反映して、広告需要は引き続き堅調に推移しています。こうした中、当社グループは、主力の映像制作事業を中心に着実に受注を重ねてきたことや、成長領域と位置づけるデジタル関連の売上も増加したこと等により、当第2四半期連結累計期間の売上高は143億3千6百万円（前年同四半期比102.8%）と前年同四半期比増加しました。受注状況も、当第2四半期連結累計期間の受注高が168億6千5百万円（前年同四半期比18億7千4百万円増）、当第2四半期連結累計期間末の受注残高が58億5千2百万円（前年同四半期末比14億9千3百万円増）と、堅調に推移しています。

一方でセグメント利益は、平成27年3月に策定した中期経営計画に沿った新規事業推進や業務効率化（IT化）などの経営改革を進めるための戦略的支出等により、5億6千4百万円（前年同四半期比70.0%）と前年同四半期比減少しました。

② 写真スタジオ事業

当第2四半期連結累計期間の売上高は1億1百万円（前年同四半期比186.3%）と、平成27年10月・12月にオープンしたらぼーと海老名店・立川立飛店の貢献による増収があった一方で、オープン後間もないことから、そのコスト増をカバーするには至っておらず、セグメント損失は5千5百万円（前年同四半期はセグメント損失4千3百万円）となりました。

なお、各セグメントの売上高は、セグメント間の内部売上高又は振替高相殺消去後の金額であり、セグメント利益（損失）の合計額は、四半期連結損益計算書の経常利益に調整額を加えたものであります。また、記載金額には消費税等は含まれておりません。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における当社グループの財政状態は以下の通りとなりました。

(資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末の四半期連結貸借対照表上の資産合計残高は267億5千4百万円（前連結会計年度末比22億4千万円減）となりました。これは、主に受取手形及び売掛金の減少等によるものです。

(負債の状況)

当第2四半期連結会計期間末の四半期連結貸借対照表上の負債合計残高は136億6千9百万円（前連結会計年度末比21億3千9百万円減）となりました。これは、主に借入金及び未払法人税等の減少等によるものです。

(純資産の状況)

当第2四半期連結会計期間末の四半期連結貸借対照表上の純資産合計残高は130億8千5百万円（前連結会計年度末比1億円減）となりました。これは、主に子会社株式の追加取得による非支配株主持分の減少等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の業績及び足もとの状況を踏まえ、平成28年8月10日に「決算期変更に伴う業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」として公表しました通期（決算期変更に伴い9ヶ月間）の業績予想に変更はありません

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

(4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,685,117	4,097,604
受取手形及び売掛金	13,563,774	10,819,957
商品及び製品	25,054	23,070
仕掛品	1,440,634	2,448,636
貯蔵品	18,297	15,642
その他	468,962	592,350
貸倒引当金	△4,626	△11,209
流動資産合計	20,197,215	17,986,051
固定資産		
有形固定資産		
土地	3,469,052	3,469,052
その他(純額)	2,557,643	2,529,534
有形固定資産合計	6,026,695	5,998,586
無形固定資産		
のれん	107,863	79,298
その他	157,233	236,473
無形固定資産合計	265,097	315,771
投資その他の資産		
投資有価証券	1,047,143	848,558
その他	1,494,730	1,630,312
貸倒引当金	△35,613	△24,350
投資その他の資産合計	2,506,259	2,454,520
固定資産合計	8,798,052	8,768,879
資産合計	28,995,267	26,754,930
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,575,595	3,185,036
短期借入金	2,999,964	2,615,201
未払法人税等	869,737	262,372
賞与引当金	140,278	137,905
その他	1,626,828	1,163,886
流動負債合計	9,212,403	7,364,401
固定負債		
社債	50,000	50,000
長期借入金	2,473,150	2,023,389
長期未払金	276	-
長期預り金	3,501,199	3,501,199
役員退職慰労引当金	72,607	79,916
役員株式給付引当金	46,050	53,293
退職給付に係る負債	43,178	160,924
資産除去債務	186,913	188,726
その他	223,046	247,549
固定負債合計	6,596,423	6,305,000
負債合計	15,808,827	13,669,401

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,323,900	3,323,900
資本剰余金	4,021,963	3,999,153
利益剰余金	5,560,050	5,531,089
自己株式	△659,936	△643,931
株主資本合計	12,245,977	12,210,211
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	118,490	189,280
為替換算調整勘定	8,424	△13,796
退職給付に係る調整累計額	9,033	8,625
その他の包括利益累計額合計	135,948	184,108
新株予約権	48,840	59,567
非支配株主持分	755,674	631,641
純資産合計	13,186,440	13,085,528
負債純資産合計	28,995,267	26,754,930

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	13,994,523	14,438,234
売上原価	11,443,900	11,587,702
売上総利益	2,550,622	2,850,532
返品調整引当金戻入額	28,542	-
差引売上総利益	2,579,164	2,850,532
販売費及び一般管理費		
役員報酬	337,452	362,232
従業員給料	488,893	600,086
賞与引当金繰入額	24,800	34,041
退職給付費用	11,733	12,745
役員退職慰労引当金繰入額	4,833	7,308
役員株式給付引当金繰入額	-	16,011
貸倒引当金繰入額	△2,463	△2,477
のれん償却額	34,267	26,565
その他	912,382	1,200,628
販売費及び一般管理費合計	1,811,900	2,257,141
営業利益	767,263	593,391
営業外収益		
受取利息	482	1,033
受取配当金	17,590	17,764
受取保険金	11,017	5,082
その他	11,900	17,458
営業外収益合計	40,990	41,339
営業外費用		
支払利息	39,585	28,406
支払手数料	-	71,509
為替差損	3,593	7,418
投資事業組合運用損	-	2,440
その他	6,051	16,647
営業外費用合計	49,230	126,423
経常利益	759,024	508,306
投資有価証券売却益	-	35,215
特別利益合計	-	35,215
特別損失		
投資有価証券評価損	3,254	1,227
投資有価証券売却損	-	32,254
関係会社株式売却損	4,427	-
会員権評価損	-	600
事業構造改善費用	-	29,282
特別損失合計	7,681	63,365
税金等調整前四半期純利益	751,342	480,156
法人税、住民税及び事業税	280,976	203,465
法人税等調整額	47,846	31,527
法人税等合計	328,822	234,992
四半期純利益	422,519	245,164
非支配株主に帰属する四半期純利益	36,403	18,274
親会社株主に帰属する四半期純利益	386,116	226,889

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
四半期純利益	422,519	245,164
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△131,362	70,761
退職給付に係る調整額	1,142	△408
為替換算調整勘定	△12,299	△27,271
持分法適用会社に対する持分相当額	100	△3,709
その他の包括利益合計	△142,417	39,372
四半期包括利益	280,101	284,536
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	248,121	275,056
非支配株主に係る四半期包括利益	31,980	9,479

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	751,342	480,156
減価償却費	212,430	272,473
のれん償却額	34,267	26,565
持分法による投資損益(△は益)	933	2,646
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△2,249	△4,680
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	-	△132,986
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	328	117,337
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	4,833	7,308
役員株式給付引当金の増減額(△は減少)	-	7,242
賞与引当金の増減額(△は減少)	3,061	△2,372
受取利息及び受取配当金	△18,073	△18,798
受取保険金	-	△5,082
支払利息	39,585	28,406
為替差損益(△は益)	△6,093	△17,243
投資有価証券売却損益(△は益)	-	△2,961
投資有価証券評価損益(△は益)	3,254	3,958
売上債権の増減額(△は増加)	1,711,294	2,743,816
たな卸資産の増減額(△は増加)	△224,648	△1,003,361
その他の流動資産の増減額(△は増加)	34,799	△174,593
仕入債務の増減額(△は減少)	△446,013	△390,559
返品調整引当金の増減額(△は減少)	△28,542	-
その他の負債の増減額(△は減少)	△5,665	△555,433
その他	15,218	43,435
小計	2,080,063	1,425,277
利息及び配当金の受取額	18,138	18,817
保険金の受取額	-	5,082
利息の支払額	△38,452	△28,378
法人税等の支払額	△253,507	△812,742
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,806,242	608,056
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△33,346	△16,506
定期預金の払戻による収入	118,240	68
有形固定資産の売却による収入	-	1,555
有形固定資産の取得による支出	△424,877	△126,488
無形固定資産の取得による支出	△11,207	△98,286
投資有価証券の取得による支出	△44,470	△20,100
投資有価証券の売却による収入	-	314,087
出資金の払込による支出	△57,016	△12,960
貸付けによる支出	△10,000	-
貸付金の回収による収入	12,178	16,393
敷金及び保証金の差入による支出	△99,566	△5,633
敷金及び保証金の回収による収入	5,439	755
保険積立金の解約による収入	6,944	22,905
関係会社株式の売却による収入	1,000	-
投資その他の資産の増減額(△は増加)	8,729	△31,641
投資活動によるキャッシュ・フロー	△527,952	44,149

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△805,188	△249,936
長期借入れによる収入	1,625,000	200,000
長期借入金の返済による支出	△735,423	△758,193
自己株式の取得による支出	△16,032	-
新株予約権の行使による株式の発行による収入	52,608	6,028
配当金の支払額	△211,233	△255,851
非支配株主への配当金の支払額	△12,600	△10,600
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	-	△145,002
その他	△21,431	△17,287
財務活動によるキャッシュ・フロー	△124,301	△1,230,842
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,043	△25,543
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,151,944	△604,179
現金及び現金同等物の期首残高	3,052,387	4,413,540
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,204,332	3,809,361

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1、2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	広告制作	写真スタジオ	計		
売上高					
外部顧客に対する売上高	13,939,880	54,642	13,994,523	—	13,994,523
セグメント間の内部売上高又は振替高	289	17,000	17,289	△17,289	—
計	13,940,169	71,642	14,011,812	△17,289	13,994,523
セグメント利益又は損失(△)	805,805	△43,743	762,062	△3,037	759,024

(注) 1. セグメント間の内部売上高又は振替高の調整額は、セグメント間取引消去額であります。

2. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間未実現利益消去によるものです。

3. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	広告制作	写真スタジオ	計		
売上高					
外部顧客に対する売上高	14,336,462	101,772	14,438,234	—	14,438,234
セグメント間の内部売上高又は振替高	308	12,295	12,603	△12,603	—
計	14,336,770	114,067	14,450,838	△12,603	14,438,234
セグメント利益又は損失(△)	564,207	△55,900	508,306	—	508,306

(注) 1. セグメント間の内部売上高又は振替高の調整額は、セグメント間取引消去額であります。

2. セグメント利益又は損失の合計額は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

会計方針の変更に記載のとおり、法人税法の改正に伴い、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更したため、事業セグメントの減価償却の方法を同様に変更しております。

なお、この変更による当第2四半期連結累計期間のセグメント損益に与える影響は軽微であります。

4. 補足情報

(1) 受注及び販売の状況

① 部門別売上高明細表

(単位：千円、%)

		前年同四半期 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)		当四半期 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)		前連結会計年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)	
		金額	構成比	金額	構成比	金額	構成比
	CMオリジナル	7,817,003	55.9	8,407,322	58.2	17,572,383	54.8
	プリント	802,877	5.7	835,432	5.8	1,723,284	5.4
	CM制作その他 (注) 1	1,103,210	7.9	1,006,838	7.0	2,426,294	7.6
	CM制作計	9,723,092	69.5	10,249,593	71.0	21,721,962	67.8
	エンタテインメントコンテンツ制作	235,273	1.7	203,514	1.4	864,442	2.7
	デジタルコンテンツ制作	1,885,716	13.5	1,968,578	13.6	4,719,836	14.7
	海外拠点	586,965	4.2	461,682	3.2	1,275,718	4.0
	その他 (注) 2	1,508,833	10.8	1,453,094	10.1	3,340,382	10.4
	広告制作事業	13,939,880	99.6	14,336,462	99.3	31,922,343	99.6
	写真スタジオ事業	54,642	0.4	101,772	0.7	137,943	0.4
	AOI グループ合計	13,994,523	100.0	14,438,234	100.0	32,060,286	100.0

② 部門別受注状況明細表

(単位：千円)

		前年同四半期 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)		当四半期 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)		前連結会計年度 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)	
		受注高	受注残高	受注高	受注残高	受注高	受注残高
	CMオリジナル	7,780,076	2,013,485	9,258,929	2,827,323	17,497,686	1,975,716
	プリント	802,793	—	837,311	2,144	1,723,465	265
	CM制作その他 (注) 1	1,066,569	118,319	1,124,805	229,645	2,383,014	111,678
	CM制作計	9,649,439	2,131,804	11,221,046	3,059,113	21,604,166	2,087,660
	エンタテインメントコンテンツ制作	319,924	565,622	780,145	852,437	659,277	275,806
	デジタルコンテンツ制作	2,195,961	775,131	2,800,350	1,327,183	4,750,360	495,411
	海外拠点	1,200,362	613,397	466,943	321,054	1,591,511	315,793
	その他 (注) 2	1,624,826	273,141	1,596,596	292,981	3,332,712	149,478
	広告制作事業	14,990,513	4,359,096	16,865,083	5,852,770	31,938,029	3,324,149
	写真スタジオ事業	54,642	—	101,772	—	137,943	—
	AOI グループ合計	15,045,156	4,359,096	16,966,855	5,852,770	32,075,972	3,324,149

(注) 1. CM作品の改訂・企画等の売上となります。

2. デジタル編集、撮影スタジオ、セールスプロモーションツールの企画・制作等の売上となります。

(2) 経営指標等の状況

① 平成28年12月期

(単位：千円)

	第1四半期 (28年4月～28年6月)	第2四半期 (28年4月～28年9月)	第3四半期 (28年4月～28年12月)
売上高	7,384,643	14,438,234	—
差引売上総利益	1,427,583	2,850,532	—
営業利益	241,555	593,391	—
経常利益	234,228	508,306	—
税金等調整前当期純利益	172,858	480,156	—
親会社株主に帰属する当期純利益	75,156	226,889	—

② 平成28年3月期

(単位：千円)

	第1四半期 (27年4月～27年6月)	第2四半期 (27年4月～27年9月)	第3四半期 (27年4月～27年12月)	第4四半期 (27年4月～28年3月)
売上高	6,150,858	13,994,523	22,315,737	32,060,286
差引売上総利益	1,128,045	2,579,164	4,511,045	6,406,494
営業利益	207,782	767,263	1,732,546	2,491,899
経常利益	209,653	759,024	1,700,772	2,302,545
税金等調整前当期純利益	203,447	751,342	1,702,067	2,193,083
親会社株主に帰属する当期純利益	88,118	386,116	924,238	1,098,284

③ 平成27年3月期

(単位：千円)

	第1四半期 (26年4月～26年6月)	第2四半期 (26年4月～26年9月)	第3四半期 (26年4月～26年12月)	第4四半期 (26年4月～27年3月)
売上高	5,780,496	13,162,324	20,396,781	28,817,992
差引売上総利益	1,106,753	2,367,940	3,918,280	5,613,092
営業利益	184,877	523,839	1,145,615	1,952,563
経常利益	182,995	516,922	1,120,194	1,939,957
税金等調整前当期純利益	181,695	409,420	1,012,628	1,792,163
親会社株主に帰属する当期純利益	62,136	102,235	555,407	1,238,967